平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　福島県　　総務省

－ 目次 －

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	矢吹病院	5
いわき市	総合磐城共立病院	6
南相馬市	南相馬市立総合病院	7
南相馬市	南相馬市立小高病院	8
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	9
泉崎村	国保泉崎村立病院	10
三春町	三春病院	11
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	12
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	13
公立小野町地方綜合病院企業団	公立小野町地方綜合病院	14
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	15

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	
病院名	南会津病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	9,382 ㎡	指定病院の状況	救　へ災
診療科数	13	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	98	51.3	63.0	58.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	51.3	63.0	58.5
平均在院日数（一般病床のみ）		14.6	14.7	14.1

設立団体の状況

人口 (人)		1,914,039
決算規模 (千円)		2,003,898,808
標準財政規模 (千円)		494,472,346
財政力指数		0.53346
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.6
	将来負担比率 (%)	139.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	54.7
修正医業収支金額 (千円)	1,255,576

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	771,094	1,296,881
資本勘定繰入	293,386	600,902
計	1,064,480	1,897,783

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	250.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,090,772			
１ 経常収益	3,086,895			
（1）医業収益	1,354,672			
① 入院収益	574,699			
② 外来収益	635,325			
診療収入計	1,210,024			
③ その他医業収益	144,648			
（うち他会計負担金）	99,096			
（2）医業外収益	1,732,223			
（うち国・都道府県補助金）	9,284			
（うち他会計補助・負担金）	1,197,785			
（うち長期前受金戻入）	205,900			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	3,877			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	3,090,772			
２ 経常費用	2,463,807			
（1）医業費用	2,294,914			
① 職員給与費	1,311,527	96.8	56.1	68.5
② 材料費	268,299	19.8	23.9	17.7
（うち薬品費）	98,794	7.3	12.5	11.2
（うち薬品費以外の医薬材料費）	169,058	12.5	10.9	5.7
③ 減価償却費	216,038	15.9	9.3	12.1
④ 経費	463,756	34.2	23.1	32.0
（うち委託料）	240,873	17.8	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	28,920			
⑥ 資産減耗費	6,374			
（2）医業外費用	168,893			
（うち支払利息）	167,528	12.4	1.8	2.3
（3）特別損失	626,965			
損益 経常損益	623,088			
損益 純損益	-			
累積欠損金	700,776			
経常収支比率	125.3		97.9	98.1
医業収支比率	59.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	42.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	95.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	42.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	72.7		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,195,589
１ 固定資産	25,533,760
（1）有形固定資産	6,821,930
（2）無形固定資産	2,982
（3）投資その他の資産	18,708,848
２ 流動資産	1,661,829
（1）現金及び預金	1,040,395
（2）未収金及び未収収益	575,024
（3）貸倒引当金（△）	2,311
（4）貯蔵品	41,268
３ 繰延資産	-
負債合計	18,297,100
１ 固定負債	13,535,266
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,537,652
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	839,736
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	157,878
（7）リース債務	-
２ 流動負債	3,299,634
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	916,514
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	826,294
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	237,751
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	756,222
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	1,462,200
（1）長期前受金	12,391,534
（2）長期前受金収益化累計額（△）	10,929,334
資本合計	8,898,489
１ 資本金	4,450,668
２ 剰余金	4,447,821
（1）資本剰余金	11,310,537
（2）利益剰余金	-6,862,716
負債・資本合計	27,195,589
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	
病院名	宮下病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	2,205 ㎡	指定病院の状況	へ
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	32	42.6	41.5	54.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	42.6	41.5	54.0
平均在院日数（一般病床のみ）		15.5	16.0	16.9

設立団体の状況

人口 (人)		1,914,039
決算規模 (千円)		2,003,898,808
標準財政規模 (千円)		494,472,346
財政力指数		0.53346
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.6
	将来負担比率 (%)	139.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	32.4
修正医業収支金額 (千円)	231,609

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	376,981	555,660
資本勘定繰入	40,153	110,320
計	417,134	665,980

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	250.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	923,452			
1 経常収益	922,602			
(1) 医業収益	278,945			
① 入院収益	113,865			
② 外来収益	94,769			
診療収入計	208,634			
③ その他医業収益	70,311			
(うち他会計負担金)	47,336			
(2) 医業外収益	643,657			
(うち国・都道府県補助金)	2,357			
(うち他会計補助・負担金)	508,324			
(うち長期前受金戻入)	37,295			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	850			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	923,452			
2 経常費用	736,930			
(1) 医業費用	715,790			
① 職員給与費	465,391	166.8	56.1	77.1
② 材料費	38,329	13.7	23.9	16.7
(うち薬品費)	17,491	6.3	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,594	7.4	10.9	5.1
③ 減価償却費	39,850	14.3	9.3	12.8
④ 経費	142,220	51.0	23.1	40.7
(うち委託料)	82,750	29.7	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	24,699			
⑥ 資産減耗費	5,301			
(2) 医業外費用	21,140			
(うち支払利息)	20,734	7.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	186,522			
損益 経常損益	185,672			
損益 純損益	-			
累積欠損金	381,367			
経常収支比率	125.2		97.9	96.9
医業収支比率	39.0		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	60.2		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	199.2		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	60.2		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	49.8		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,195,589
1 固定資産	25,533,760
(1) 有形固定資産	6,821,930
(2) 無形固定資産	2,982
(3) 投資その他の資産	18,708,848
2 流動資産	1,661,829
(1) 現金及び預金	1,040,395
(2) 未収金及び未収収益	575,024
(3) 貸倒引当金 (△)	2,311
(4) 貯蔵品	41,268
3 繰延資産	-
負債合計	18,297,100
1 固定負債	13,535,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,537,652
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	839,736
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,878
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,299,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	916,514
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	826,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	237,751
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	756,222
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,462,200
(1) 長期前受金	12,391,534
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	10,929,334
資本合計	8,898,489
1 資本金	4,450,668
2 剰余金	4,447,821
(1) 資本剰余金	11,310,537
(2) 利益剰余金	-6,862,716
負債・資本合計	27,195,589
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	
病院名	大野病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,553 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	10	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,914,039
決算規模 (千円)		2,003,898,808
標準財政規模 (千円)		494,472,346
財政力指数		0.53346
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.6
	将来負担比率 (%)	139.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	5.8
修正医業収支金額 (千円)	57,634

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	47,753	357,382
資本勘定繰入	45,917	126,820
計	93,670	484,202

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	250.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,226,824			
1 経常収益	1,225,795			
(1) 医業収益	141,314			
① 入院収益	-			
② 外来収益	57,085			
診療収入計	57,085			
③ その他医業収益	84,229			
(うち他会計負担金)	83,680			
(2) 医業外収益	1,084,481			
(うち国・都道府県補助金)	122,497			
(うち他会計補助・負担金)	273,702			
(うち長期前受金戻入)	234,662			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,029			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,248,810			
2 経常費用	1,014,165			
(1) 医業費用	987,128			
① 職員給与費	621,810	440.0	56.1	60.1
② 材料費	27,455	19.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	25,783	18.2	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,672	1.2	10.9	8.1
③ 減価償却費	257,994	182.6	9.3	10.1
④ 経費	78,337	55.4	23.1	30.4
(うち委託料)	24,765	17.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	1,504			
⑥ 資産減耗費	28			
(2) 医業外費用	27,037			
(うち支払利息)	26,526	18.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	234,645			
損益 経常損益	211,630			
損益 純損益	-21,986			
累積欠損金	4,251,582			
経常収支比率	120.9		97.9	96.4
医業収支比率	14.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	29.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	252.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	29.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	85.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,195,589
1 固定資産	25,533,760
(1) 有形固定資産	6,821,930
(2) 無形固定資産	2,982
(3) 投資その他の資産	18,708,848
2 流動資産	1,661,829
(1) 現金及び預金	1,040,395
(2) 未収金及び未収収益	575,024
(3) 貸倒引当金 (△)	2,311
(4) 貯蔵品	41,268
3 繰延資産	-
負債合計	18,297,100
1 固定負債	13,535,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,537,652
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	839,736
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,878
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,299,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	916,514
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	826,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	237,751
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	756,222
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,462,200
(1) 長期前受金	12,391,534
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	10,929,334
資本合計	8,898,489
1 資本金	4,450,668
2 剰余金	4,447,821
(1) 資本剰余金	11,310,537
(2) 利益剰余金	-6,862,716
負債・資本合計	27,195,589
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	
病院名	矢吹病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,431 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	199	78.6	78.6	62.1
感染症	-	-	-	-
計	199	78.6	78.6	62.1
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,914,039
決算規模 (千円)		2,003,898,808
標準財政規模 (千円)		494,472,346
財政力指数		0.53346
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.6
	将来負担比率 (%)	139.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	49.4
修正医業収支金額 (千円)	863,576

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	651,233	1,100,449
資本勘定繰入	82,912	239,788
計	734,145	1,340,237

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	250.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,259,379			
1 経常収益	2,257,645			
(1) 医業収益	968,423			
① 入院収益	660,094			
② 外来収益	185,441			
診療収入計	845,535			
③ その他医業収益	122,888			
(うち他会計負担金)	104,847			
(2) 医業外収益	1,289,222			
(うち国・都道府県補助金)	5,139			
(うち他会計補助・負担金)	995,602			
(うち長期前受金戻入)	50,655			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,734			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,259,379			
2 経常費用	1,800,386			
(1) 医業費用	1,748,996			
① 職員給与費	1,290,800	133.3	56.1	93.3
② 材料費	156,516	16.2	23.9	9.0
(うち薬品費)	112,840	11.7	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	6,987	0.7	10.9	1.1
③ 減価償却費	90,794	9.4	9.3	12.8
④ 経費	176,596	18.2	23.1	32.7
(うち委託料)	83,958	8.7	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	26,981			
⑥ 資産減耗費	7,309			
(2) 医業外費用	51,390			
(うち支払利息)	49,012	5.1	1.8	3.6
(3) 特別損失	458,993			
損益 経常損益	457,259			
損益 純損益	-			
累積欠損金	1,528,991			
経常収支比率	125.4		97.9	100.2
医業収支比率	55.4		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	48.7		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	113.6		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	48.7		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	64.3		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,195,589
1 固定資産	25,533,760
(1) 有形固定資産	6,821,930
(2) 無形固定資産	2,982
(3) 投資その他の資産	18,708,848
2 流動資産	1,661,829
(1) 現金及び預金	1,040,395
(2) 未収金及び未収収益	575,024
(3) 貸倒引当金 (△)	2,311
(4) 貯蔵品	41,268
3 繰延資産	-
負債合計	18,297,100
1 固定負債	13,535,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,537,652
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	839,736
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,878
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,299,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	916,514
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	826,294
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	237,751
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	756,222
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,462,200
(1) 長期前受金	12,391,534
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	10,929,334
資本合計	8,898,489
1 資本金	4,450,668
2 剰余金	4,447,821
(1) 資本剰余金	11,310,537
(2) 利益剰余金	-6,862,716
負債・資本合計	27,195,589
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	いわき市
病院名	総合磐城共立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	56,479 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	26	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	709	74.1	78.1	79.5
療養	-	-	-	-
結核	46	14.3	15.6	19.7
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	761	69.9	73.7	75.3
平均在院日数（一般病床のみ）		13.2	13.9	14.6

設立団体の状況

人口 (人)		350,237
決算規模 (千円)		154,419,398
標準財政規模 (千円)		73,002,355
財政力指数		0.75
経常収支比率 (%)		85.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.4
	将来負担比率 (%)	32.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.1
修正医業収支金額 (千円)	17,219,865

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,145,380	2,146,732
資本勘定繰入	527,590	658,870
計	2,672,970	2,805,602

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	48.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,202,511			
1 経常収益	20,195,536			
(1) 医業収益	17,359,149			
① 入院収益	13,606,247			
② 外来収益	3,256,723			
診療収入計	16,862,970			
③ その他医業収益	496,179			
(うち他会計負担金)	139,284			
(2) 医業外収益	2,836,387			
(うち国・都道府県補助金)	66,495			
(うち他会計補助・負担金)	2,007,448			
(うち長期前受金戻入)	685,822			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,975			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,091,078			
2 経常費用	19,090,959			
(1) 医業費用	18,308,860			
① 職員給与費	8,771,234	50.5	56.1	50.8
② 材料費	5,031,970	29.0	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,980,045	11.4	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,051,925	17.6	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,251,339	7.2	9.3	8.6
④ 経費	2,631,764	15.2	23.1	20.7
(うち委託料)	1,549,254	8.9	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	529,978			
⑥ 資産減耗費	92,575			
(2) 医業外費用	782,099			
(うち支払利息)	10,067	0.1	1.8	1.6
(3) 特別損失	119			
損益 経常損益	1,104,577			
損益 純損益	1,111,433			
累積欠損金	8,411,066			
経常収支比率	105.8		97.9	99.3
医業収支比率	94.8		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	94.5		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	35,777,347
1 固定資産	25,919,864
(1) 有形固定資産	25,478,978
(2) 無形固定資産	6,350
(3) 投資その他の資産	434,536
2 流動資産	9,857,483
(1) 現金及び預金	5,886,796
(2) 未収金及び未収収益	3,845,207
(3) 貸倒引当金 (△)	15,642
(4) 貯蔵品	141,122
3 繰延資産	-
負債合計	30,044,873
1 固定負債	20,418,032
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,522,578
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	320,000
(6) 引当金	6,575,454
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,938,218
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	871,060
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	140,000
(5) 引当金	547,344
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,277,639
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,688,623
(1) 長期前受金	8,311,264
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,622,641
資本合計	5,732,474
1 資本金	12,373,644
2 剰余金	-6,641,170
(1) 資本剰余金	1,769,896
(2) 利益剰余金	-8,411,066
負債・資本合計	35,777,347
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	南相馬市
病院名	南相馬市立総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ドＩ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,321 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	16	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	230	66.1	57.6	56.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	66.1	57.6	56.4
平均在院日数（一般病床のみ）		18.1	17.2	17.1

設立団体の状況

人口 (人)		57,797
決算規模 (千円)		109,494,093
標準財政規模 (千円)		18,654,634
財政力指数		0.64
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	80.3
修正医業収支金額 (千円)	3,417,442

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	277,513	306,038
資本勘定繰入	220,386	238,286
計	497,899	544,324

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,904,536			
1 経常収益	4,072,114			
(1) 医業収益	3,438,560			
① 入院収益	2,281,359			
② 外来収益	864,495			
診療収入計	3,145,854			
③ その他医業収益	292,706			
(うち他会計負担金)	21,118			
(2) 医業外収益	633,554			
(うち国・都道府県補助金)	215,372			
(うち他会計補助・負担金)	284,920			
(うち長期前受金戻入)	98,805			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	832,422			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,727,820			
2 経常費用	4,722,627			
(1) 医業費用	4,254,715			
① 職員給与費	2,260,990	65.8	56.1	59.8
② 材料費	689,170	20.0	23.9	19.6
(うち薬品費)	385,243	11.2	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	303,927	8.8	10.9	9.1
③ 減価償却費	247,725	7.2	9.3	9.9
④ 経費	1,026,693	29.9	23.1	27.5
(うち委託料)	430,283	12.5	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	26,912			
⑥ 資産減耗費	3,225			
(2) 医業外費用	467,912			
(うち支払利息)	80,062	2.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	5,193			
損益 経常損益	-650,513			
損益 純損益	176,716			
累積欠損金	40,193			
経常収支比率	86.2		97.9	95.3
医業収支比率	80.8		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	79.7		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	14,196,298
1 固定資産	9,248,591
(1) 有形固定資産	9,102,859
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	144,381
2 流動資産	4,947,707
(1) 現金及び預金	899,645
(2) 未収金及び未収収益	2,592,938
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	45,997
3 繰延資産	-
負債合計	9,894,965
1 固定負債	4,069,256
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,979,280
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	89,976
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,314,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	487,989
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,400,000
(8) 未払金及び未払費用	270,796
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,510,963
(1) 長期前受金	3,921,590
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	410,627
資本合計	4,301,333
1 資本金	2,976,291
2 剰余金	1,325,042
(1) 資本剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	1,058,727
負債・資本合計	14,196,298
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	南相馬市
病院名	南相馬市立小高病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	4,432 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	-	-	-
療養	51	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		57,797
決算規模 (千円)		109,494,093
標準財政規模 (千円)		18,654,634
財政力指数		0.64
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	11.8
修正医業収支金額 (千円)	10,599

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,199	2,199
資本勘定繰入	1,000	1,000
計	3,199	3,199

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,519,923			
1 経常収益	30,999			
(1) 医業収益	10,599			
① 入院収益	-			
② 外来収益	8,003			
診療収入計	8,003			
③ その他医業収益	2,596			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	20,400			
(うち国・都道府県補助金)	9,358			
(うち他会計補助・負担金)	2,199			
(うち長期前受金戻入)	8,617			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,488,924			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	90,833			
2 経常費用	90,602			
(1) 医業費用	89,688			
① 職員給与費	53,887	508.4	56.1	68.5
② 材料費	1,824	17.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	1,342	12.7	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	482	4.5	10.9	5.7
③ 減価償却費	23,684	223.5	9.3	12.1
④ 経費	10,088	95.2	23.1	32.0
(うち委託料)	1,899	17.9	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	140			
⑥ 資産減耗費	65			
(2) 医業外費用	914			
(うち支払利息)	90	0.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	231			
損益 経常損益	-59,603			
損益 純損益	1,429,090			
累積欠損金	-			
経常収支比率	34.2		97.9	98.1
医業収支比率	11.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	20.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	0.1		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	31.8		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	14,196,298
1 固定資産	9,248,591
(1) 有形固定資産	9,102,859
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	144,381
2 流動資産	4,947,707
(1) 現金及び預金	899,645
(2) 未収金及び未収収益	2,592,938
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	45,997
3 繰延資産	-
負債合計	9,894,965
1 固定負債	4,069,256
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,979,280
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	89,976
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,314,746
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	487,989
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,400,000
(8) 未払金及び未払費用	270,796
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,510,963
(1) 長期前受金	3,921,590
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	410,627
資本合計	4,301,333
1 資本金	2,976,291
2 剰余金	1,325,042
(1) 資本剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	1,058,727
負債・資本合計	14,196,298
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	猪苗代町
病院名	猪苗代町立猪苗代病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,361 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	65	51.8	57.5	58.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	51.8	57.5	58.8
平均在院日数（一般病床のみ）		38.7	38.1	38.6

設立団体の状況

人口 (人)		15,037
決算規模 (千円)		8,974,342
標準財政規模 (千円)		5,168,077
財政力指数		0.39
経常収支比率 (%)		87.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.1
	将来負担比率 (%)	64.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	40,942	42,123
資本勘定繰入	27,732	55,464
計	68,674	97,587

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	80,713			
１ 経常収益	80,713			
（1）医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	80,713			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	42,123			
（うち長期前受金戻入）	38,584			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	80,946			
２ 経常費用	80,946			
（1）医業費用	78,044			
① 職員給与費	-	-	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
（うち薬品費）	-	-	12.5	11.2
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	38,803	-	9.3	12.1
④ 経費	39,241	-	23.1	32.0
（うち委託料）	5,708	-	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
（2）医業外費用	2,902			
（うち支払利息）	2,362	-	1.8	2.3
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-233			
損益 純損益	-233			
累積欠損金	306,702			
経常収支比率	99.7		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	52.2		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	52.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	47.7		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,147,902
１ 固定資産	1,143,695
（1）有形固定資産	1,125,277
（2）無形固定資産	190
（3）投資その他の資産	18,228
２ 流動資産	4,207
（1）現金及び預金	4,207
（2）未収金及び未収収益	-
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	-
３ 繰延資産	-
負債合計	1,114,200
１ 固定負債	108,520
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,520
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	55,911
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,464
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	447
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	949,769
（1）長期前受金	1,374,447
（2）長期前受金収益化累計額（△）	424,678
資本合計	33,702
１ 資本金	66,184
２ 剰余金	-32,482
（1）資本剰余金	274,220
（2）利益剰余金	-306,702
負債・資本合計	1,147,902
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	泉崎村
病院名	国保泉崎村立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		6,495
決算規模 (千円)		4,200,587
標準財政規模 (千円)		2,449,520
財政力指数		0.54
経常収支比率 (%)		80.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.7
	将来負担比率 (%)	15.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,953	2,930
資本勘定繰入	6,207	9,311
計	8,160	12,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,930			
1 経常収益	2,930			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,930			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,930			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,930			
2 経常費用	2,930			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	-	-	9.3	12.1
④ 経費	-	-	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,930			
(うち支払利息)	2,930	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	-		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	三春町
病院名	三春病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	6,060 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	86	76.8	73.5	76.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	76.8	73.5	76.4
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	17.1	18.0

設立団体の状況

人口 (人)		18,304
決算規模 (千円)		10,159,155
標準財政規模 (千円)		4,784,928
財政力指数		0.41
経常収支比率 (%)		94.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.1
	将来負担比率 (%)	20.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	1,771
資本勘定繰入	-	-
計	-	1,771

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,168			
1 経常収益	3,168			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	3,168			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,771			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	68,526			
2 経常費用	68,526			
(1) 医業費用	68,526			
① 職員給与費	-	-	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	65,351	-	9.3	12.1
④ 経費	3,175	-	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-65,358			
損益 純損益	-65,358			
累積欠損金	661,666			
経常収支比率	4.6		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	55.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	55.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	2.0		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	998,311
1 固定資産	995,794
(1) 有形固定資産	995,662
(2) 無形固定資産	132
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,517
(1) 現金及び預金	2,517
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	998,311
1 資本金	1,590,721
2 剰余金	-592,410
(1) 資本剰余金	69,256
(2) 利益剰余金	-661,666
負債・資本合計	998,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	公立藤田病院組合
病院名	公立藤田総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,245 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	299	78.0	79.0	80.8
療養	-	-	-	-
結核	12	31.0	23.6	31.5
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	76.2	76.9	78.9
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	19.4	19.3

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.3
修正医業収支金額 (千円)	5,301,451

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	437,376	437,376
資本勘定繰入	282,764	166,127
計	720,140	603,503

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	22.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,830,667			
1 経常収益	5,828,187			
(1) 医業収益	5,417,780			
① 入院収益	3,307,832			
② 外来収益	1,765,947			
診療収入計	5,073,779			
③ その他医業収益	344,001			
(うち他会計負担金)	116,329			
(2) 医業外収益	410,407			
(うち国・都道府県補助金)	26,030			
(うち他会計補助・負担金)	321,047			
(うち長期前受金戻入)	26,920			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,480			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,856,705			
2 経常費用	5,856,705			
(1) 医業費用	5,619,876			
① 職員給与費	2,827,334	52.2	56.1	56.5
② 材料費	906,647	16.7	23.9	24.1
(うち薬品費)	499,114	9.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	357,925	6.6	10.9	11.4
③ 減価償却費	531,606	9.8	9.3	9.1
④ 経費	1,338,248	24.7	23.1	21.6
(うち委託料)	479,394	8.8	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	11,736			
⑥ 資産減耗費	4,305			
(2) 医業外費用	236,829			
(うち支払利息)	68,839	1.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-28,518			
損益 純損益	-26,038			
累積欠損金	1,225,919			
経常収支比率	99.5		97.9	96.7
医業収支比率	96.4		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.5		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	92.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,047,624
1 固定資産	6,847,403
(1) 有形固定資産	5,853,916
(2) 無形固定資産	2,628
(3) 投資その他の資産	990,859
2 流動資産	3,200,221
(1) 現金及び預金	2,366,952
(2) 未収金及び未収収益	798,305
(3) 貸倒引当金 (△)	1,510
(4) 貯蔵品	36,474
3 繰延資産	-
負債合計	6,564,438
1 固定負債	5,192,415
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,189,679
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,736
(7) リース債務	-
2 流動負債	790,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	325,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	176,611
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	268,453
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	581,823
(1) 長期前受金	909,154
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	327,331
資本合計	3,483,186
1 資本金	4,709,105
2 剰余金	-1,225,919
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,225,919
負債・資本合計	10,047,624
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	公立岩瀬病院企業団
病院名	公立岩瀬病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,652 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　輪
診療科数	30	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	273	70.8	80.7	78.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	279	69.3	78.6	76.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	13.7	13.6

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.4
修正医業収支金額 (千円)	4,296,294

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	350,999	354,594
資本勘定繰入	175,035	286,876
計	526,034	641,470

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	11.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,125,780			
1 経常収益	4,874,168			
(1) 医業収益	4,397,356			
① 入院収益	2,920,675			
② 外来収益	955,647			
診療収入計	3,876,322			
③ その他医業収益	521,034			
(うち他会計負担金)	101,062			
(2) 医業外収益	476,812			
(うち国・都道府県補助金)	8,197			
(うち他会計補助・負担金)	253,532			
(うち長期前受金戻入)	181,019			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	251,612			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,283,406			
2 経常費用	5,271,988			
(1) 医業費用	4,805,490			
① 職員給与費	2,705,908	61.5	56.1	59.8
② 材料費	827,366	18.8	23.9	19.6
(うち薬品費)	437,599	10.0	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	352,871	8.0	10.9	9.1
③ 減価償却費	400,460	9.1	9.3	9.9
④ 経費	857,317	19.5	23.1	27.5
(うち委託料)	291,595	6.6	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	14,439			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	466,498			
(うち支払利息)	69,678	1.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	11,418			
損益 経常損益	-397,820			
損益 純損益	-157,626			
累積欠損金	496,171			
経常収支比率	92.5		97.9	95.3
医業収支比率	91.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	85.7		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,870,814
1 固定資産	9,694,665
(1) 有形固定資産	9,693,213
(2) 無形固定資産	1,452
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,176,149
(1) 現金及び預金	359,742
(2) 未収金及び未収収益	2,799,764
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	13,875
3 繰延資産	-
負債合計	12,697,058
1 固定負債	7,657,700
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,666,733
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	500,000
(6) 引当金	1,490,967
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,866,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,327
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,588
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,347,730
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,173,178
(1) 長期前受金	2,682,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	508,852
資本合計	173,756
1 資本金	645,625
2 剰余金	-471,869
(1) 資本剰余金	24,302
(2) 利益剰余金	-496,171
負債・資本合計	12,870,814
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	公立小野町地方綜合病院企業団
病院名	公立小野町地方綜合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	8,621 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	12	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	60	84.0	86.8	84.1
療養	59	86.5	91.9	90.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	85.3	89.3	87.5
平均在院日数（一般病床のみ）		29.3	28.1	32.9

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.6
修正医業収支金額 (千円)	1,646,035

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,063,241			
１ 経常収益	2,047,119			
（1）医業収益	1,646,035			
① 入院収益	795,830			
② 外来収益	793,982			
診療収入計	1,589,812			
③ その他医業収益	56,223			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	401,084			
（うち国・都道府県補助金）	6,533			
（うち他会計補助・負担金）	146,798			
（うち長期前受金戻入）	162,458			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	16,122			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	2,058,066			
２ 経常費用	2,058,066			
（1）医業費用	1,944,956			
① 職員給与費	666,636	40.5	56.1	60.1
② 材料費	516,824	31.4	23.9	18.1
（うち薬品費）	442,075	26.9	12.5	9.4
（うち薬品費以外の医薬材料費）	72,440	4.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	163,701	9.9	9.3	10.1
④ 経費	595,098	36.2	23.1	30.4
（うち委託料）	207,524	12.6	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	2,459			
⑥ 資産減耗費	238			
（2）医業外費用	113,110			
（うち支払利息）	5,221	0.3	1.8	1.9
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-10,947			
損益 純損益	5,175			
累積欠損金	1,424,046			
経常収支比率	99.5		97.9	96.4
医業収支比率	84.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	92.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,262,774
１ 固定資産	2,642,033
（1）有形固定資産	2,641,563
（2）無形固定資産	470
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	620,741
（1）現金及び預金	320,535
（2）未収金及び未収収益	279,136
（3）貸倒引当金（△）	201
（4）貯蔵品	21,271
３ 繰延資産	-
負債合計	3,432,527
１ 固定負債	1,039,684
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	471,772
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	567,912
（7）リース債務	-
２ 流動負債	312,977
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,717
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	46,297
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	151,644
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	2,079,866
（1）長期前受金	2,406,755
（2）長期前受金収益化累計額（△）	326,889
資本合計	-169,753
１ 資本金	1,226,373
２ 剰余金	-1,396,126
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-1,396,126
負債・資本合計	3,262,774
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	169,753
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	144,798	146,798
資本勘定繰入	61,368	61,368
計	206,166	208,166

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	86.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	福島県
市町村・組合名	相馬方部衛生組合
病院名	公立相馬総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,604 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	230	60.2	59.7	63.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	60.2	59.7	63.6
平均在院日数（一般病床のみ）		14.2	13.4	14.2

設立団体の状況

人口 (人)	-
決算規模 (千円)	1,023,817
標準財政規模 (千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率 (%)	61.7
健全化判断比率 実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 実質公債費比率 (%)	-
健全化判断比率 将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	75.8
修正医業収支金額 (千円)	2,886,647

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	288,624	469,061
資本勘定繰入	186,485	167,565
計	475,109	636,626

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	282,413	9.5
27年度	-	-
26年度	164,843	5.0

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	123.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	167,546
健全化法上の資金不足比率 (%)	5.6
地財法上の資金不足額 (千円)	167,546
地財法上の資金不足比率 (%)	5.6

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,981,879			
1 経常収益	3,582,904			
(1) 医業収益	2,976,095			
① 入院収益	1,810,050			
② 外来収益	977,245			
診療収入計	2,787,295			
③ その他医業収益	188,800			
(うち他会計負担金)	89,448			
(2) 医業外収益	606,809			
(うち国・都道府県補助金)	14,105			
(うち他会計補助・負担金)	239,613			
(うち長期前受金戻入)	276,801			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	398,975			
(うち他会計繰入金)	140,000			
総費用	4,010,536			
2 経常費用	4,006,535			
(1) 医業費用	3,808,423			
① 職員給与費	1,766,355	59.4	56.1	59.8
② 材料費	696,196	23.4	23.9	19.6
(うち薬品費)	381,215	12.8	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	314,981	10.6	10.9	9.1
③ 減価償却費	419,036	14.1	9.3	9.9
④ 経費	817,296	27.5	23.1	27.5
(うち委託料)	319,137	10.7	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	7,126			
⑥ 資産減耗費	102,414			
(2) 医業外費用	198,112			
(うち支払利息)	74,855	2.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	4,001			
損益 経常損益	-423,631			
損益 純損益	-28,657			
累積欠損金	3,686,732			
経常収支比率	89.4		97.9	95.3
医業収支比率	78.1		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	81.2		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,058,145
1 固定資産	6,303,191
(1) 有形固定資産	6,300,463
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	1,440
2 流動資産	754,954
(1) 現金及び預金	236,047
(2) 未収金及び未収収益	476,589
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	39,999
3 繰延資産	-
負債合計	7,451,557
1 固定負債	3,986,968
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,945,855
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,026,661
(7) リース債務	14,452
2 流動負債	1,306,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	244,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	114,867
(6) リース債務	24,986
(7) 一時借入金	450,000
(8) 未払金及び未払費用	472,500
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,158,028
(1) 長期前受金	2,893,030
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	735,002
資本合計	-393,412
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-3,589,271
(1) 資本剰余金	97,461
(2) 利益剰余金	-3,686,732
負債・資本合計	7,058,145
不良債務	282,413
実質資金不足額	282,413
資本不足額 (△)	393,412
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。